日本胆道閉鎖症研究会初回登録用紙改正案

３）診断
新生児・乳児期スクリーニングの有無

□あり □なし

ありの時

□便色カード

保護者所見　　　 2週（　　 番）または（　　　番と　　番の間） 年 月 日

4週（ 　 番）または（　　　番と　　番の間） 年 月 日

1～4か月（　　番）または（　　　番と　　番の間） 　 年 月 日

その他　 （　 番）または（　　　番と　　番の間）　　年 月 日

 入院時担当医所見　 □1番、□2番、□3番、□4番、□5番、□6番、□7番、

その他（　　 ）

□尿中サルフェート型胆汁酸

 検査 　　年　 月　 日　　結果（　　　　　　μmol　　）

　報告 　　 年　 月　 日

□その他 （項目名： ）

検査 　　年　 月　 日　　結果（　　　　　　）

　報告 　　 年　 月　 日

その他追加または改善項目

２）周生期歴

在胎週数の後に、

 分娩様式 □経腟分娩、　□帝王切開

 Apgar指数 1分：　　点、 5分：　　点

 光線療法 □あり 　□なし

 交換輸血 □あり 　□なし

３）診断

出生前診断の有無

□あり □なし

ありの時

最初に指摘した超音波検査年月日　　　 年　 月　日(在胎　　　　週)

同所見:

初回血清直接ビリルビン値：( IU/L) 　　　年　　月　　日→1.5 mg/dl以上は胆汁うっ滞の可能性

入院時血清γGTP値 ： ( IU/L) 　　　年　　月　　日→PFICの有無

入院時血清総胆汁酸値： ( IU/L) 　　　年　　月　　日→先天性胆汁酸代謝異常では低値

血液ガスの異常：　　　　　　□あり　□なし→　ミトコンドリア肝症では代謝性アシドーシス

Alagille症候群の臨床所見：　□あり　□なし→　 肝外胆管異常を伴う例では葛西手術無効例が多い

文責：聖路加国際大学　　松井　陽

松井　陽